

西中の風

継続と徹底

伊丹市立西中学校長

大西 規之

素晴らしい卒業式

3月9日（金）に、多くの来賓の皆さまの参加のもと、第69回卒業証書授与式を挙行了しました。天気が心配されましたが、朝には雨もやみ、式後には校門付近で卒業生たちが写真撮影もできました。式後に来賓の方々が校長室に来られましたが、皆さん口をそろえて「素晴らしい式だった」と言ってくれました。具体的には「歌が素晴らしかった」「在校生も泣いていた」「自分の子どもの卒業式の時より感動した」等々数えきれませんでした。卒業生は、自分たちで素晴らしい卒業式を作り上げ、後輩たちに「これが西中の伝統だ」という姿を背中で見せつけてくれたと思います。

式に参加された市教育委員会の来賓の方から感想の電子メールが届きました。

「今日は、卒業証書授与式に参列させていただき、ありがとうございました。あんなに感動的な卒業式は初めてです。自身が担任として卒業させたときよりも、かもしれません。卒業生も在校生も先生方も、そして地域の来賓の方々もみんなが浸れる卒業式だったと思います。浸れるということは、それだけ、みんなが同じ方向を見ることができるといっていいと思います。あの式場にいた誰もが、心の底から「ほんとはもっと一緒にいてほしい、でも、未来に向かって飛び立ってね!」と思って過ごしていたと思います。子ども達に真摯に向き合ってくれた校長先生はじめ、先生方のご努力の賜物の空間でした。あまりの感動に、校長先生に何か伝えなかったのですが、とりとめのない文章になってしまいました。本当にありがとうございました」

卒業生から校長への手紙

①「3年間本当にお世話になりました。先日はお忙しい中、面接練習をしていただきありがとうございました。先生に指導していただいたおかげで、本番ではあまり緊張せずに面接に臨むことができました。先生が式や集会の度におっしゃったことは、いつも心に残るものばかりでした。高校でも先生のお話を忘れず、生活していきたいです。卒業まで残りわずかですが、良い中学校生活だったと思えるようにしたいです」

②「西中学校という小さな場所で、私はどれほど大きなことを学んだのかわかりません。多くの初めての経験をし、新しい自分の出発点でもありました。たくさん考え、挑戦したからこそ今こうして振り返ることができているんだと感じます。いつも朝校門で掃除をしながらあいさつをしてくださった校長先生は自分が目指すべき大人だと思っています。西

中学校、西中学校の先生、友達、すべて、とても素晴らしいです。いつまでもここでの3年間を忘れません。本当にありがとうございました」

③「毎朝、落ち葉の掃除をしていただき、気持ちよく登校させてもらっています。また、毎朝『おはようございます』と気持ちいいあいさつをしていただきありがとうございます。僕は1年生の時、入学したばかりで緊張していてあいさつをためらっていました。でも、部活動や毎朝の校長先生の姿を通じて、だんだんあいさつができるようになりました。本当に3年間陰で見守っていただきありがとうございます」

卒業式を目前にして、3年生の何人かから手紙をもらいました。それぞれの手紙を読んでいると「本当に大人の姿をよく見ているな」と思います。生徒との関わりはほんのわずかな私でしたが、このような手紙を書いてもらい本当に嬉しく思います。「教師冥利に尽きる」というのはこのことでしょうか。改めて、西中生は様々なことを感じ取る力がすごいと思いました。

そして、伝統を引き継ぐ後輩たち

少しずつ校門の桜の花芽も大きくなってきました。3年生が卒業し少し寂しくなった学校ですが、在校生のみなさんも先輩からの伝統を引き継ぎ、卒業式後の各学年の球技大会では元気いっぱい活のある姿を見せてくれました。先輩からの良き伝統を引き継ぎ、いい意味で「西中らしい〇〇な学年」といつも褒められる学年であってください。来年度、1年生は2年生に、2年生は3年生にそれぞれ進級しますが、春休みはそのための準備期間でもあります。生活面も学習面もしっかり整えて4月を迎えてください。

さて、本日は修了式でした。皆勤賞、読書量が多かった人の表彰、各部活動の表彰等、たくさんの方が皆の前でその頑張りをたたえられました。本当に素晴らしいことです。これからは健康に気をつけ、勉強にも部活動にも励んでください。そして、4月の始業式に立派な先輩として元気な姿を見せてください。



本校ホームページ日々更新中!!是非見てください。

